



## 2024年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年4月19日

上場会社名 B-R サーティワン アイスクリーム株式会社

上場取引所 東

コード番号 2268 URL <https://www.31ice.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 社長 CEO (氏名) ジョン・キム

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 白井 康平

TEL 03-3449-0331

四半期報告書提出予定日 2024年5月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	5,563	12.5	273	31.9	277	20.8	163	2.2
2023年12月期第1四半期	4,945	15.3	207	44.4	229	38.6	159	34.6

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 217百万円 (14.8%) 2023年12月期第1四半期 189百万円 (34.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	16.93	
2023年12月期第1四半期	16.57	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	20,107	12,396	61.7
2023年12月期	21,351	12,371	57.9

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 12,396百万円 2023年12月期 12,371百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期		20.00		20.00	40.00
2024年12月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500	7.0	1,930	5.5	1,960	5.4	1,240	3.2	128.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	9,644,554 株	2023年12月期	9,644,554 株
期末自己株式数	2024年12月期1Q	8,717 株	2023年12月期	8,717 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	9,635,837 株	2023年12月期1Q	9,635,837 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものはありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年1月～3月）における日本国内の経済環境は、コロナ禍明けにより経済活動も緩やかに正常化に向かっております。人流も回復傾向にあり、景気も緩やかな持ち直しの動きがみられました。しかしながら、資源価格や為替の変動により、物価の上昇、円安の進行、人件費の高騰なども懸念されており、社会全体は依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは「We make people happy.」「アイスクリームを通じて、人々に幸せをお届けします。」を企業理念に、全てのお客様に高品質で美味しいアイスクリームと「FUN（楽しいこと、嬉しいこと、感動すること）」に満ちたひとときを提供し、日本で最も愛され親しまれるチェーンを目指すとともに、企業の継続的成長の維持と、企業価値の増大に努めています。

また、当連結会計年度は、当社グループの長期経営計画（ブランドパワー強化・デジタル化・スマート31・販売拠点拡大）の4期目にあたります。その中で当第1四半期連結累計期間では、以下の様に昨年更新した記録をさらに塗り替えております。

- ・当社グループにおける第1四半期連結累計期間の売上高が55億63百万円と過去最高を記録。
- ・第1四半期連結累計期間の国内総小売売上高が117億40百万円と過去最高を記録。
- ・31ヶ月連続、既存店売上高増を達成。

また、引き続き、先ずお客様や従業員の安全を第一に考えた衛生管理の徹底として工場・店舗における感染防止に取り組むとともに、当社グループの長期経営計画（ブランドパワー強化・デジタル化・スマート31・販売拠点拡大）を推進しています。

#### <ブランドパワー強化>

ブランドパワー強化として、お客様のデマンドに合わせたマーケティング、サーティワンらしいプロモーションを行いました。具体的には、毎月の「新作フレーバー」として専門店ならではの魅力的なアイスクリームを新発売し、選ぶ楽しさを提供するとともに、商品ラインナップを強化いたしました。

世間でも話題となっている「謎解き」をモチーフとした「アイスクリームセット」を販売し、お客様からの支持を得ました。また、昨年、お子様から好評だった「サーティワンパスポート」をリニューアルして、更にお子様喜んでいただきました。ひなまつりでは「すみっこぐらし」、昨年リニューアルをしてお客様から高い評価を受けているハッピーフレンズでは「ドラえもん」とのコラボレーションの実現にも成功しました。

新店舗デザインでは「F1 (Flavor 1st)」、「MOMENTS」導入による店舗イメージの刷新を進めるため、店舗の全面改装を34店実施し、新店舗を含めた新デザインの導入店舗数を557店舗（ToGo店舗含む）としました。

#### <デジタル化>

デジタル化施策としては、予約受付も取り入れたモバイルオーダーを推進したことで、お客様の利便性向上に努めています。また、コミュニケーションツールの会員制アプリ「31Club」の会員数が、772万人を超えました。会員の購入額は売上全体の33%を占めており、会員でない方に比べ購入額も30%以上多くなっています。

#### <スマート31>

スマート31施策として、サプライチェーン・マネジメントの最適化で昨今のコスト上昇を抑制しております。当社の組織に関しては、引き続きリモートによる就業やペーパーレス、従業員福利厚生の拡充など働き方改革による最適化を行っています。また、オフィスや生産工場、そして店舗でも、エネルギーの効率的な使用に努めております。また、2工場における食品残渣の削減、電気使用量の削減も図っております。

#### <販売拠点拡大>

店舗戦略として、新規商業施設への出店強化を継続するとともに、立地や利用シーンの多様化に着目した持ち帰り専門店「ToGo店舗」は現在、主要都市を中心に16店舗出店しております。その結果、当期末国内店舗数1,013店舗と前年同期末と同数になっています。また、大学の学生食堂や社員食堂、野球場や行楽地、水族館やサービスエリアへの出店など、消費者の購入機会を増やすよう積極的に取り組んだ結果、当期末の国内ポーションカップ販売等

拠点（通常店舗と異なる販売拠点）数は343ヶ所、更に台湾・ハワイで、当社が運営する海外店舗数は25店舗となります。これにより国内外合わせて当期末の当社総販売拠点数は1,381ヶ所と前年同期末と比べ57ヶ所増加となっています。

当社グループにおける当第1四半期連結累計期間の売上高は、同期間過去最高の小売売上高を記録したことに牽引され、過去最高の55億63百万円（前年同期比112.5%）となりました。小売売上高も長期経営計画の4本の柱を中心に、お客様から高い人気を誇るキャラクターとのコラボレーションの実現やデマンド戦略に沿ったプロモーションの実施により、来店客数が増加したため計画を上回り、過去最高を記録しました。

売上原価は28億66百万円（前年同期比117.8%）となりました。原料費の高騰並びに円安の影響に伴う売上原価の増加がありました。サプライヤーと協働して品質を保ちつつ原料調達コストを抑制したことと、工場での製造管理の最適化や生産スピード向上による製造原価低減を進めたことにより、売上の伸長に比べて売上原価の抑制が図られております。しかしながら昨今の原材料の高騰により昨年対比では原価率が2.3%上昇したため、売上総利益は26億96百万円（前年同期比107.3%）となりました。

販売費及び一般管理費については、新作フレーバーの告知強化を行ったことや、積極的なデジタル広告の出稿、売上が増加したことによる物流費等の販売費の増加、販売拠点拡大のための活動費の増加などにより、前年と比べて1億18百万円増加したことで、24億23百万円となりましたが、小売売上高及び当社の卸売上高を伸ばすことが出来たことにより販管費率を減少することができ、営業利益率を押し上げる事が出来ました。

以上の結果、営業利益は2億73百万円（前年同期比131.9%）となりました。これは、外的要因とビジネス成長に伴うコスト上昇を加味した通期連結業績予想の当第1四半期目標を上回るものです。

また、経常利益は2億77百万円（前年同期比120.8%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億63百万円（前年同期比102.2%）となりますが、こちらも通期連結業績予想の当第1四半期目標を上回っております。

なお、当社グループはアイスクリーム製品の製造及び販売等を行う単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

## （2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ12億43百万円減少の201億7百万円となりました。これは主に、例年通りの配当金及び税金の支払いにより、現金及び預金が減少したことによるものであります。

総負債は前連結会計年度末に比べ12億68百万円減少の77億10百万円となりました。これは主に、未払金の減少によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ24百万円増加の123億96百万円となりました。これは主に、円安により為替換算調整勘定がプラスに働いたことによるものであります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月9日に公表いたしました「2023年12月期決算短信(連結)」の業績予想より変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,375,448	5,173,464
売掛金	1,700,272	1,624,265
製品	1,375,234	1,637,689
原材料	608,539	542,455
貯蔵品	547,348	526,872
前払費用	312,414	419,342
未収入金	883,220	487,321
その他	186,319	261,671
流動資産合計	11,988,798	10,673,081
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,256,240	4,256,900
減価償却累計額	△2,411,539	△2,449,560
建物(純額)	1,844,701	1,807,340
構築物	444,950	444,950
減価償却累計額	△307,288	△311,416
構築物(純額)	137,661	133,533
機械及び装置	4,283,010	4,302,827
減価償却累計額	△3,690,814	△3,722,028
機械及び装置(純額)	592,196	580,798
賃貸店舗用設備	4,391,190	4,293,592
減価償却累計額	△2,477,660	△2,433,669
賃貸店舗用設備(純額)	1,913,530	1,859,923
直営店舗用設備	779,039	814,590
減価償却累計額	△165,234	△189,766
直営店舗用設備(純額)	613,805	624,823
車両運搬具	63,713	64,100
減価償却累計額	△45,154	△47,685
車両運搬具(純額)	18,559	16,415
工具、器具及び備品	741,165	744,351
減価償却累計額	△641,147	△649,462
工具、器具及び備品(純額)	100,017	94,888
土地	695,362	695,362
建設仮勘定	54,896	227,896
有形固定資産合計	5,970,732	6,040,983
無形固定資産		
のれん	205,133	214,106
その他	460,168	450,639
無形固定資産合計	665,302	664,745

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
投資その他の資産		
破産更生債権等	15,526	15,049
長期前払費用	220,426	197,828
繰延税金資産	194,494	192,730
敷金及び保証金	2,178,330	2,198,608
その他	130,972	137,334
貸倒引当金	△13,438	△13,063
投資その他の資産合計	2,726,312	2,728,487
固定資産合計	9,362,347	9,434,216
資産合計	21,351,145	20,107,298

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	842,363	747,804
1年内返済予定の長期借入金	230,012	230,012
未払金	2,994,177	2,060,105
未払法人税等	368,463	95,261
未払消費税等	47,949	-
契約負債	1,867,870	1,838,344
預り金	194,404	249,600
賞与引当金	67,103	125,677
役員賞与引当金	78,800	22,475
その他	130,259	217,687
流動負債合計	6,821,403	5,586,968
固定負債		
長期借入金	514,070	456,567
退職給付に係る負債	72,407	78,027
役員退職慰労引当金	41,900	45,890
資産除去債務	164,865	166,193
長期預り保証金	1,325,962	1,335,888
繰延税金負債	38,708	41,323
固定負債合計	2,157,914	2,123,889
負債合計	8,979,317	7,710,857
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	735,286	735,286
資本剰余金	241,079	241,079
利益剰余金	11,255,092	11,225,479
自己株式	△17,519	△17,519
株主資本合計	12,213,938	12,184,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	802	4,801
為替換算調整勘定	157,086	207,314
その他の包括利益累計額合計	157,888	212,115
純資産合計	12,371,827	12,396,441
負債純資産合計	21,351,145	20,107,298



## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	4,945,622	5,563,254
売上原価	2,433,475	2,866,661
売上総利益	2,512,146	2,696,592
販売費及び一般管理費	2,304,908	2,423,346
営業利益	207,238	273,246
営業外収益		
受取利息	7	8
為替差益	-	6,771
受取ロイヤリティー	14,043	639
受取報奨金	15,131	4,089
その他	3,671	2,110
営業外収益合計	32,854	13,619
営業外費用		
支払利息	2,440	2,110
為替差損	2,235	-
店舗設備除去損	5,957	7,257
その他	41	335
営業外費用合計	10,675	9,703
経常利益	229,418	277,162
特別利益		
固定資産売却益	-	241
特別利益合計	-	241
特別損失		
固定資産廃棄損	4,684	17,105
特別損失合計	4,684	17,105
税金等調整前四半期純利益	224,733	260,299
法人税等	65,081	97,195
四半期純利益	159,652	163,103
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	159,652	163,103
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△438	3,998
繰延ヘッジ損益	26,040	-
為替換算調整勘定	4,077	50,228
その他の包括利益合計	29,679	54,226
四半期包括利益	189,331	217,330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	189,331	217,330
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。